

オンラインレッスン 受講規約

株式会社高松リビング新聞社（以下、「甲」）は、甲が運営する「リビングカルチャーセンター」で提供するオンラインレッスン（以下、「本サービス」）を、本サービスの申し込み希望者および利用者（以下、「乙」）が利用することについて以下の利用規約（以下、「本規約」）を定めております。乙は本サービスへの申し込みを行った時点をもって本規約を承諾したものとみなします。また、乙が未成年の場合は親権者等法定代理人の同意を得ることが必要になります。

第1条（本規約の適用範囲および変更）

1. 本規約の適用範囲には、甲のウェブサイト（以下、「本サイト」）に規定するものに加えて、甲が乙に対して電子メールおよびアプリケーション等で発信する情報が含まれます。
2. 甲は乙の承諾を得ることなく本規約の改定、変更、新たな規定の追加ができるものとします。本規約を変更する場合、甲はその効力発生時期を定め、かつ、本規約を変更する旨及び変更後の内容並びにその効力発生時期を乙に通知し、又は本サイトに掲載します。変更後の本規約は、甲が定めた効力発生時期から効力を生じるものとし、乙はその効力をあらかじめ承諾するものとします。
3. 甲が本サービスに係る事業を第三者に譲渡する場合（事業譲渡、会社分割その他本サービスが移転する一切の場合を含む）には、当該事業の譲渡に伴い、乙の本規約に基づく契約上の地位、本規約に基づく権利・義務および受講登録に伴い登録された情報その他の情報を、甲は当該事業の譲受人に譲渡することができるものとし、乙は、かかる譲渡につき予め承諾するものとします。

第2条（情報の保管及び利用）

甲は、本サービスの適正な運営を目的とし、乙による本サービス内の発言、会話、問い合わせ内容、書き込み情報を録音及び記録し、必要と判断した場合には画像又は映像を収集し保管する場合があります。これらの情報は、甲が本サービスの適正な運営をする上でやむを得ない理由があると判断した場合のみ、最小限の範囲で利用、又は第三者に提供することがあります。乙は、甲がこれらの情報を収集・保管し、利用及び第三者提供することに同意するものとします。

第3条（本サービスの申し込み）

1. 乙となろうとする者は、本サイトにて会員登録および本サービスへの登録申し込みを行

うものとしします。なお、乙となろうとする者は、本サービスの登録申し込みにあたり、以下の事項に同意し、これを遵守するものとしします。

- (1) 通信環境は本サービスの利用に支障がないことを確認すること
 - (2) 乙となろうとする者が未成年の場合、親権者等法定代理人の同意を得ること
 - (3) 本サービスの利用料金を本規約第 6 条に定める決済方法により支払うこと
 - (4) 甲は乙に対して本サービスに関する電子メールによる通知、広告、アンケート等を実施することができること
2. 甲は乙の利用料金の支払いを甲が確認するまで乙による本サービスの利用を制限できるものとしします。
 3. 甲は乙が以下に定める事由に該当する場合、乙となろうとする者の申し込みを拒否することができ、また、乙の申し込みを取り消すことができます。この場合、甲は拒否又は取消しの理由を開示する義務を負いません。
 - (1) 乙が実在しない、又は実在しない恐れがあると判断した場合
 - (2) 本規約の違反等により、アカウントの一時停止、登録取り消し処分若しくは登録申し込みの不承諾を現に受け、又は過去に受けた事がある場合
 - (3) 登録申し込みの際の申告事項に、虚偽、誤記、又は記入漏れがあった場合
 - (4) 登録申し込みの際に決済手段として乙が届け出たクレジットカードがクレジット会社により無効扱いとされている場合、又は甲の指定する決済関係先が乙との契約の締結を拒否した場合
 - (5) 同一人物により複数のアカウントが登録された恐れがある場合
 - (6) 乙が、当社指定の支払い方法による支払いができない場合
 - (7) 未成年者、成年被後見人、被保佐人又は被補助人のいずれかであって、法定代理人、後見人、保佐人又は補助人の同意等を得ていなかった場合
 - (8) その他、当社が不相当と判断した場合
 4. 乙となろうとする者は、登録者となった後、本規約第 6 条に定める利用料金の支払いが甲により甲のシステム上で確認された日（以下、「利用開始日」）から乙として本サービスの利用を開始できるものとしします。

第 4 条（登録情報の利用と取り扱い）

1. 甲は乙の登録情報のうち「個人情報」に該当する情報について、甲が別途定める「プライバシーポリシー」に則って適切に取り扱うものとしします。
2. 乙は登録した情報を厳重に管理するものとしします。甲は、本サイトにて ID およびパスワードの一致を確認することにより、本サービスの利用者が乙本人によるものとみなします。
3. 乙による登録情報の失念、消失および管理の不徹底により生じた損害についての責任は

乙が負うものとし、甲は一切の責任を負いません。また乙は自己の登録情報が他社によって不正利用されていることを知った場合、ただちに甲にその旨を連絡し、甲の指示に従うものとし、

4. 甲は、前項に該当する場合を除き、登録情報を乙の事前の承諾なく第三者に開示しないものとし、但し、以下に該当する場合は、この限りではありません。
 - (1) 法令に基づく要請を受けた場合
 - (2) 提供を拒むことによって公共の利益に反する問題が発生する場合であって、乙の同意を得ることが困難であるとき
 - (3) 国の機関若しくは地方公共団体、又はその委託を受けたものが、法令の定める事務を遂行することに協力する必要がある場合であって、乙の同意を得ることによって当該事務の遂行に支障を及ぼす恐れがあるとき
 - (4) 甲の正当な権利行使に必要な場合
 - (5) その他法令により開示が認められる場合

第5条（登録情報の変更及び通知）

1. 乙は、自身の登録情報に変更が生じた場合、マイページで速やかに当該登録情報を変更するものとし、
2. 乙に対する通知は、原則として、本サイトへ登録されたメールアドレスへのメールの送信により行うものとし、乙は甲からのメールを受信できるよう設定しなければなりません。乙が甲からのメールの受信を拒否する設定をした場合でも、受講登録されたメールアドレス宛にメールが送信された時点をもって通知が完了したものとみなします。
3. 甲は、乙が登録したメールアドレスに不備があったこと、乙がメールアドレスの変更を甲に通知しなかったこと、又は乙が適切に受信設定しなかったことを起因して甲からのメールが乙に届かなかった場合、同不到達に対して、一切責任を負わないものとし、なお、乙は、同不到達に起因して生じるすべての損害等について責任を負うものとし、いかなる場合も甲を免責するものとし、

第6条（利用料金及び支払い方法）

1. 乙は、本サービスの利用の対価として、甲に対して、甲が別途定める利用料金を申し込み期限内に支払うものとし、期限内に支払いが確認できない場合はキャンセル扱いとし、申し込み期限後の再申し込みは事務手数料 **550 円** を加算するものとし、なお、乙は、利用料金に係る消費税及びその他、付加される税を負担するものとし、
2. 入会金・年会費は無料とし、全講座、1クールにつき **110 円** の運営管理費、受講1回につき **200 円** のシステム使用料をいただきます。

3. 乙は、本サービスにおける利用料金を以下のいずれかの方法にて支払うものとします。
(1) クレジットカード (2) コンビニ支払い
4. クレジットカードの利用にあたって、クレジットカード番号、有効期限、名義人、セキュリティコードをお支払い手続き入力ページでご入力いただくことが必要となります（申し込み手続き後 20 分以内）。乙による料金の支払いは、各クレジットカード会社の規約に基づく支払いとなります。なお、乙のクレジットカードが使用されたとみなされる日は、乙によってお支払い手続き入力ページから申し込みがなされた日といたします。

第7条 (キャンセル規定)

1. 乙が申し込んだ講座を、乙の都合でキャンセルする場合、以下のキャンセル料が発生することに同意するものとします。

お申し込み受け付け日～本講座開催日の 10 日前までのキャンセルは無料、
本講座開催日の 9 日前～本講座開催当日のキャンセル及び無断欠席は全額。

2. 講座開催日の前日を 1 日前とし、返金の際の振り込み手数料は乙が負担するものとします。
3. クレジットカードで利用料金の支払いをした場合のキャンセルは、クレジットカードからの引き落としは無効になりません。翌月 10 日以降（毎月 20 日締め）に甲所定の方法で返金いたします。

第8条 (本サービスの利用環境)

1. 乙は、下記の通信手段を用いて、本サービスを利用することができます。ただし、講師の通信環境等により、いずれか一方の通信手段が利用できない場合があることを、乙は了承するものとします。

①Zoom

乙は、Zoom 利用に際し、下記の内容について同意しなければなりません。

- (1) Zoom の提示する各規約、ガイドラインを遵守すること
- (2) 甲が推奨するブラウザをインストール、ソフトウェアを最新版にアップデートすること
- (3) 本サービスの利用前までに Zoom をダウンロード、インストールし、機能等について確認すること
- (4) コンピュータ、web カメラおよびマイク等、本サービスの利用に必要な機器を乙が準備すること

- (5) Zoom のダウンロード、インストール、設定、使用等について、すべて自己の責任において行うこと。レッスンに必要なハードウェア、ソフトウェア、通信回線にかかる費用は乙が負担すること
- (6) レッスン開始後に発生した Zoom の機能の不具合等について、甲が一切責任を負わないこと
- (7) Zoom チャット機能などを通じて、講師から送られてきたファイルを受信する場合、又は本サイト以外の URL を開く場合、すべて自己の責任で行うこと
- (8) Zoom が提供するサービスに関する相談、問い合わせ等について、甲が一切対応する義務を負わないこと
- (9) Zoom 入室の際は、本人確認のため、原則乙の名で参加すること

第9条 (レッスン)

1. レッソンの時間はレッスン毎に定められております。乙がレッスン開始予定時刻から 10 分経過するまでに、甲又は当該レッスンを担当する講師からの問いかけに応答するか否かに関わらず、レッスンを開始することができない場合、甲は、乙がレッスンを欠席したものとみなし、当該レッスンを終了することができるものとします。
2. 甲は、乙がレッスンの無断欠席を繰り返し行った場合、乙に対して警告、改善指示等を行うことができるものとします。
3. 甲は、理由の如何に関わらず、乙の都合によるレッスンの欠席による補填、補償等は一切行いません。
4. 講師は、やむを得ない事情により欠席する場合があります、その場合、甲は休講連絡を当該レッスンを予約した乙に対して電子メール、若しくは電話にて通知します。
5. レッスン開始後に担当講師がやむを得ない事情により指導できない状態になった場合は、予約中の乙は利用料金の払い戻しを甲所定の方法で実施します。ただし、教材などの付帯費については返金いたしかねます。
6. やむを得ず申し込みのキャンセル又は欠席される場合は必ず甲に電話連絡をする必要があります。
7. お子様同伴可の講座以外は、原則、お子様連れでの受講はご遠慮いただきます。
8. 最少催行人数を設定しているレッスンは、仮予約にてお待ちいただきます。最少催行人数に達しなかった場合、開講を見合わせる場合があります、その際、受講日直前に閉講のご案内を行うこともあります。

第10条 (レッスンの予約)

1. レッソンの予約は、本サイトで予約後、利用料金の支払いが完了した時点で成立したものとします。

2. 継続してレッスンの受講を希望される場合、甲にメールまたは電話連絡が必要となります。甲より来期の継続案内をメール配信しますので、甲所定の方法で手続きを完了してください。

第 11 条（レッスンの評価・コメント）

1. 乙は、受講したレッスンに対しての評価及びコメント（以下、「評価等」）の投稿を行うことができます。
2. 甲は、乙が投稿した評価等を甲のウェブサイト（本サイトに限りません）、各種 SNS 等に掲載する等、甲及び本サービスの宣伝・広告のために甲の裁量に基づき何ら制限なく利用することができ、乙はこれを承諾します。
3. 甲は、乙が投稿した評価等が不適切と認めた場合、乙に通知せずに、当該評価等を削除することができるものとします。ただし、甲は削除の義務を負わないものとします。

第 12 条（禁止行為）

1. 乙は、本サービスに関連して甲が提供するウェブページの閲覧又は本サービスの利用に際して、以下の定める行為を行ってはなりません。
 - (1) 乙が本サービスを利用する権利を他者に譲渡し、使用させ、売買し、名義を変更し、質権を設定し又は担保に供する行為
 - (2) 本サービスの Zoom 利用により発行された ID、パスワード、入室 URL を第三者に漏洩、譲渡、貸与等すること又は第三者に使用させる行為
 - (3) 甲又は講師その他第三者の名誉、信用、著作権、特許権、実用新案権、意匠権、商標権、肖像権、プライバシーを侵害する行為
 - (4) 違法行為、公序良俗に反する行為
 - (5) 本サービスの運用を妨げる行為
 - (6) 本サービスを営業行為、営利目的及びその準備に利用する行為
 - (7) 本サービスの他の利用者等・講師に違法行為を勧誘又は助長する行為
 - (8) 本サービスの他の利用者等・講師が経済的・精神的損害、不利益を被る行為
 - (9) 犯罪行為及び犯罪行為に結びつく行為
 - (10) 講師への性的嫌がらせや、不良行為等レッスンの進行を妨げる等のハラスメント行為
 - (11) レッスン中に飲酒・喫煙をする行為、又は泥酔状態でレッスンを受講する行為
 - (12) 過度に肌の露出をする行為、肌の露出を伴うコスチュームや下着等、講師に対して不安又は負担を与える行為
 - (13) レッスンの内容、画像、動画若しくは音声を甲に無断で公開する行為、又はその

おそれのある行為

- (14) 講師の雇用条件など甲の一般的に開示していない機密情報を詮索する行為
 - (15) 他の利用者等・講師に対して宗教、政治結社、マルチ商法等の勧誘をする行為
 - (16) 電子メールの送受信を含め、オンライン、オフラインを問わず、乙又はその代理人が講師と個人的に接触しようとする行為
 - (17) 講師に甲の競合たりうるサービス・企業等へ勧誘する行為
 - (18) 甲又は講師若しくは他の利用者等への暴言・脅迫・差別行為、又は業務の進行を妨げる行為
 - (19) 本サービスへの登録が完了した本人以外に自己のアカウントを利用させる行為
 - (20) 複数のアカウントを登録する行為
 - (21) レッスンに予約した乙以外の甲が許可していない者を参加させる行為
 - (22) レッスン予約のキャンセル又は予約したレッスンの不受講を繰り返す行為
 - (23) 講師から公開前のスケジュールを聞き出す行為、又は講師と直接スケジュールの調整を行う行為
 - (24) SNS や各種ホームページサイト上での甲または本サービスに対する誹謗中傷や他の利用者等への嫌がらせの書き込みなどを行う等、本サービスの健全な運営を妨げる行為
 - (25) その他、当社が不相当と判断する行為
2. 前項の禁止行為に該当するか否かの判断は、甲の裁量によりなされるものとします。なお、甲の判断について甲は説明責任を負うものではありません。
 3. 甲は、前項の判断に起因して乙が損害又は不利益等を被った場合、甲に重大な過失がある場合を除き、一切の責任を負いません。
 4. 乙は、第1項に違反する行為に起因して甲又は第三者に損害が生じた場合、登録の削除後であっても、すべての法的責任を負うものとします。
 5. 乙が前項に定める行為を行った場合、甲は乙の登録を取り消すと共に、甲が何らかの損害を被った場合は、損害賠償、その他法的措置をとるものとします。

第13条（本サービスの中止・中断・停止）

1. 甲は、乙が下記のいずれかに該当すると判断した場合、本サービスの提供状態を問わず、乙に対して、事前の通知等を要せず、本サービスの利用の中止・中断・停止又は登録の取り消しの処分を行うことができるものとします。
 - (1) 乙が本規約第9条第2項の警告等による改善の見込みがないと甲が判断した場合
 - (2) 乙が第12条第1項に定める禁止行為を行った場合
 - (3) 乙が本規約の各規定に違反した場合
 - (4) 乙が、甲又は講師からの指示に従わなかった場合

- (5) その他の事由で甲が乙の行為を不適切と判断した場合
2. 甲は、以下の事由により本サービスの提供が困難な場合、乙に対して、予告なしに本サービスを中断・休止することができるものとし、この場合、乙は本サービスを利用できないことに同意するものとします。
- (1) アクセス過多、その他の予期せぬ要因でシステム負荷が生じた場合
 - (2) 乙のセキュリティを確保する必要がある場合
 - (3) 電気通信事業者の役務が提供されない場合
 - (4) 天災等の不可抗力により本サービスの提供が困難な場合
 - (5) 火災、停電、その他の不慮の事故等本サービスの提供が困難な場合
 - (6) 法令又はこれらに基づく措置により本サービスの運営が不能となった場合
3. 乙が第1項を理由とした処分を受けた場合において、甲は既に乙が支払った利用料金の返済を一切行わないものとします。
4. 甲は、第1項に定める事由を理由とした処分により、乙に損害又は不利益等が発生した場合であっても、一切の責任を負うものではありません。

第14条（情報配信）

甲は乙に対して電子メールによる通知、広告およびアンケート等の情報配信を実施できるものとします。

第15条（著作権及び所有権）

1. 本サービスに関する映像、画像、音声、商標、ロゴマーク、記載等についての商標権、著作権（著作権法第27条及び第28条で定める権利を含みますがこれに限りません）、所有権その他の権利（以下、「著作権等」）は、全て甲又は権利者に帰属します。乙は、著作権等を無断で使用、侵害すること、雑誌、他のサイト上へのアップロード、転載行為及び第三者への配布等を行ってはなりません。
2. 甲は、乙が前項に違反した場合、当該利用者等に対して商標権法又は著作権法等（その他甲の権利に基づく場合を含みます）に基づく各処置（警告、告訴、損害賠償請求、差止請求、名誉回復措置等請求等）を行うことができるものとします。

第16条（免責事項等）

1. 乙は、以下の各号に定める事項に起因又は関連して生じた一切の損害について、甲が如何なる賠償責任も負わないことに予め同意します。

- (1) 以下の場合により、満足な本サービスの利用ができなかったこと
 - ①乙が希望する特定の時間帯のレッスンが予約できなかった場合
 - ②乙が希望する特定の講師が予約できず、又は予約したレッスンを受講できなかった場合（講師側及び甲側の事由に基づく場合も含まれます）
 - ③他の利用者によりレッスンが予約済みとなり、乙が希望するレッスンの予約をできなかった場合
 - ④乙のメッセージやデータへの不正アクセスや不正な改変、その他第三者の不正行為に起因する場合（当該不正行為を防止するために必要かつ合理的な対応を甲がしなかったことにつき重過失があったときは除きます）
 - (2) 本サービス、本サービスにて提供されるレッスンの学習効果や有効性、正確性、真実性等
 - (3) 本サービスに関連して甲が紹介・推奨する他社のサービスや教材等の効果や有効性、安全性および正確性
 - (4) 甲が推奨する利用環境外での本サービスの利用
 - (5) Zoom 又は甲の提携先企業が提供するサービスの不具合、トラブル等により本サービスが利用できなかったこと
 - (6) 本規約第 8 条 7 号に従い、乙の自己責任で受信した、又は、開いたファイル等が原因となりウイルス感染等が発生したこと
 - (7) 乙の過失によるパスワード等の紛失又は使用不能により本サービスが利用できなかったこと
 - (8) 本サイトで提供するすべての情報、リンク先等の安全性、正確性、最新性、安全性等
 - (9) 本サイトから、又は本サイトへリンクしている甲以外の第三者が運営するウェブサイトの内容やその利用等
 - (10) 本サービスに関連して乙と第三者との間に生じた紛争等については乙の責任において解決するものとし、甲はかかる事項について一切責任を負わないこと
2. 消費者契約法の定めその他を理由として甲が乙に対し本サービスに対し何らかの責任を負う場合であっても、不法行為、債務不履行、不当利得その他の原因を問わず、甲の乙に対する責任は、累計で、乙が甲に対し当該本サービスについて支払った利用料金の額を上限とします。ただし、甲に故意又は重大な過失がある場合はこの限りでないものとします。

第 17 条（不保証）

乙は、以下の各号の内容に関し、甲が何ら一切の保証を行うものではないことに予め同意するものとします。

- (1) 乙が希望する特定の時間帯又は講師のレッスンが予約できること
- (2) 本サービスのレッスンの学習効果や有効性、正確性、真実性等
- (3) 本サービスの提供に関して甲が提示する推奨環境にて問題なくサービスの提供が行われること
- (4) 本サービス又は本サービスに関連して利用されるソフト並びにファイル等の安全性
- (5) 本サイトで提供するあらゆる情報、リンク先等の完全性、正確性、最新性、安全性等
- (6) 本サイトから、又は本サイトへリンクしている甲以外の第三社が運営するウェブサイトの内容やその利用等に関する正確性、安全性等

第 18 条（暴力団等反社会的勢力の排除）

1. 甲および乙は、自らが暴力団、暴力団員、またはこれらに準じる者などの反社会的勢力に該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当せず、自ら又は第三社を利用して暴力を用いる不当な要求行為、脅迫的な言動、風説の流布、偽計又は威力を用いて相手方の信頼を毀損し、又は妨害する行為その他これらに準じる行為を行わないことを確約するものとします。
2. 甲および乙は、相手方が前項に違反した場合は、甲乙間の全ての契約を解除することができるものとします。

第 19 条（協議事項）

甲および乙は、お互い信義をもって誠実に本規約を履行するものとします。本規約に記載されていない事項および本規約の条項について疑義が生じたときは、乙は甲の定めるところに従うものとします。これにより解決しない場合には、甲と乙で速やかに協議し、誠意をもってその解決にあたるものとします。

第 20 条（裁判管轄）

本サービスに関連して生じる一切の紛争については、高松地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。